

事業番号 2023 - 文科 - 新23 - 0021

令和4年度行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	舞台芸術等統合支援事業			担当部局庁	文化庁	作成責任者	
事業開始年度	令和5年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	参事官(芸術文化担当) 企画調整課	参事官 山田素子 企画調整課長 寺本恒昌	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	文化芸術基本法第14条、第15条、第16条、第17条、第21条第23条、第24条、第25条、第32条第2項 劇場、音楽堂等の活性化に関する法律第9条			関係する 計画、通知等	経済財政運営と改革の基本方針2022(骨太の方針) (令和4年6月7日閣議決定) <文化芸術推進基本計画(第1期)>(平成30年3月6日閣議決定) <第3期「教育振興基本計画」(平成30年3月8日中央教育審議会答申)>		
主要政策・施策	子ども・若者育成支援、少子化社会対策、クールジャパン、知的財産			主要経費	その他の事項経費		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ポストコロナを見据えた芸術団体等への支援スキームを改善し、単なる国際交流にとどまらない、世界を視座とした文化芸術の戦略的グローバル展開が必要であり、文化芸術による国家ブランドを形成し、文化と経済の好循環を実現させるとともに、文化的地域格差を解消し、一人でも多くの国民に優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>(1)全国キャラバン</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模で質の高い日本の文化芸術水準を向上させるような公演等を支援し、文化芸術の質の向上と文化芸術の重要性や魅力を発信することにより、新型コロナウイルスの感染拡大による萎縮効果を乗り越え、需要喚起や業界全体の活性化を図る 全国規模の文化芸術統括団体による公演等の実施 <p>(2)学校巡回公演</p> <ol style="list-style-type: none"> 子供育成推進巡回公演:小学校・中学校等において一流の文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちに対し質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を提供する。 山間・へき地等巡回公演:巡回公演事業のうち、山間、へき地、離島など、鑑賞機会に恵まれない地域において実演芸術公演を実施する。 <p>(3)芸術家等人材育成</p> <ol style="list-style-type: none"> 国内外の優れた指導者による新進芸術家等を育成する研修や、新進芸術家等が技術を磨いていくために必要な舞台公演・展覧会などの実践の機会を提供等世界に通用する創造性豊かな新進芸術家の育成を行う。 芸術系大学が有する人的・物的資源を活用して実演家やプロデューサー、アートマネジメント人材等の高度な知識習得を図るとともに舞台公演・展覧会など実践的機会の提供により、創造性豊かな人材の育成を図る。 <p>(4)舞台芸術創造活動</p> <ol style="list-style-type: none"> 創造団体向け支援 ア複数年計画支援(3年):我が国の舞台芸術を牽引する芸術団体が、ミッション(社会的役割)、ビジョン(事業方針、戦略等)及びその実現に資する複数年にわたる活動計画を策定し、計画に沿って行う優れた公演活動に対して、創造活動経費等の支援を行う。 イ公演事業支援(一般):我が国を代表する芸術団体の優れた公演活動について、創造活動経費を支援することにより、先端的な創造活動や新規性のある創造活動が継続的かつ発展的に行われる環境を整備する。 ウ公演事業支援(ステップアップ):我が国の舞台芸術の次代を担うことが期待でき、目覚ましい発展が認められる比較的活動実績が浅い芸術団体の公演活動を支援することで、優れた芸術作品を生み出す芸術団体の着実な成長、発展を促進する。 エ国際共同制作:我が国の芸術団体と海外の芸術団体等との国際共同制作公演に対して支援(複数年:最大3年) 劇場・音楽堂等向け支援 ア複数年計画支援:我が国の実演芸術の水準を向上させる牽引力のあるトップレベルの劇場・音楽堂等が行う、国際水準の実演芸術の創造発信(公演事業)や、専門的人材の養成事業、普及啓発事業等を総合的に支援する。また、バリアフリー・多言語対応についても支援する。 イ共同制作支援:実演芸術の創造発信力を高めることを目的として、複数の劇場・音楽堂等が複数又は単一の実演芸術団体等と共同して、単館だけでは実現が難しい実演芸術の新たな創造活動(新作、新演出、新振付、翻訳初演等)を支援する。また、バリアフリー・多言語対応についても支援する。 ウ研修事業や情報提供等の実施:劇場・音楽堂等の人材力・組織力を強化するため、劇場・音楽堂等の課題・ニーズにきめ細やかに対応した研修交流事業及び情報提供事業を実施する。 国際芸術交流支援 ①海外国際フェスティバル参加等支援:海外で開催されるフェスティバルへの参加などを支援 ②国内で開催される国際的舞台芸術イベントの支援等:海外から複数の芸術団体が参加し、我が国で開催される国際的な舞台芸術のイベントの支援等 						
実施方法	委託・請負、補助						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算					12,230
		補正予算					
		前年度から繰越し					
		翌年度へ繰越し					
		予備費等					
		計	0	0	0	0	12,230
	執行額						
	執行率(%)	-	-	-	-	-	
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	-	-	-	-		
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由			
	文化芸術振興費補助金		12,151				
	文化芸術振興委託費		72				
	職員旅費・委員等旅費		3				
	諸謝金		1				
	その他		3				
計	0	12,230					

活動内容 (アクティビティ)	(1)全国キャラバン 舞台芸術分野の統括団体が企画する、我が国の舞台芸術を牽引する大規模かつ質の高い公演等の実施や国内外への配信、全国ネットワークの構築への支援								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	全国キャラバン実施により、文化芸術団体や劇場・音楽堂などの全国ネットワークが構築される。	全国キャラバン事業実施公演数	活動実績						40
			当初見込み						
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	1,850百万円/40公演			単位当たりコスト					
				計算式	/				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 8年度	目標最終年度 10年度
	日本各地で質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供することで、各地の文化コミュニティによる文化芸術の全国ネットワークの形成し、地域格差が縮まる。	住んでいる地域での文化的環境に満足する人の割合の増加	成果実績						
			目標値						
			達成度	%					
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	文化に関する世論調査								
活動内容 (アクティビティ)	(2)学校巡回公演 ・一流の文化芸術団体による、小学校・中学校等における、質の高い舞台芸術公演等の実施への支援 ・山間・へき地等においては、小学校・中学校等が合同で鑑賞等する機会提供への支援								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	・全国各地の小学生・中学生等が、一流の文化芸術団体による優れた舞台芸術公演等を鑑賞する機会が増える。	子供の舞台鑑賞者数(R3年:251,035名⇒R5年:376,553名)	活動実績						1,316
			当初見込み						
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	4,409百万円/1,316公演			単位当たりコスト					
				計算式	/				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 8年度	目標最終年度 10年度
	全国各地における、創造活動・鑑賞機会の確保	住んでいる地域での文化的環境に満足する人の割合の増加	成果実績						
			目標値						
			達成度	%					
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	文化に関する世論調査								

活動内容 (アクティビティ)	(3)芸術家等人材育成 統括団体等による、若手芸術家・スタッフ等を対象とした、公演・ワークショップ・研修会等の実施への支援								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	・アートマネジメント、舞台スタッフ等を含む若手芸術家の活躍の場を創出し、才能を伸長	人材育成事業数	活動実績						74
			当初見込み						
算出根拠				単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
単位当たりコスト	100.9百万円/74事業			単位当たりコスト					
				計算式	/				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 8年度	目標最終年度 10年度
	我が国の文化芸術関係者の芸術文化水準の向上	次代の文化を創造する新進芸術家育成事業、大学における文化芸術推進事業で実施した研修・発表の機会に参加した新進芸術家等の毎年度延べ人数	成果実績						
			目標値						
			達成度	%					
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	文化に関する世論調査								
活動内容 (アクティビティ)	(4)舞台芸術創造活動 ・文化芸術創造団体による、質の高い舞台芸術公演等に向けた創造活動への支援 ・「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」を踏まえた、劇場・音楽堂等による、創造活動等への支援								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	文化芸術創造団体による優れた公演活動に対して創造活動経費等の支援を行う。また、劇場・音楽堂等が行う、公演事業や人材育成等を総合的に支援する。	本事業による国内における舞台芸術公演数の増加。 R3年度実績1,685件から1.5倍増の2,528公演	活動実績						213
			当初見込み						
算出根拠				単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
単位当たりコスト	4671百万円/213公演			単位当たりコスト					
				計算式	/				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 8年度	目標最終年度 10年度
	鑑賞以外の文化芸術活動を行う人材割合が増加し、業界全体が活性化	・文化芸術振興に関わる寄附経験者	成果実績						
			目標値						
			達成度	%					
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	文化に関する世論調査								
活動内容 (アクティビティ)	(5)国際芸術交流 ・文化芸術団体による、海外国際フェスティバルへの参加、国内で開催される国際的舞台芸術イベントの開催等への支援								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	・国際芸術交流事業実施により、海外の舞台で日本の文化芸術団体の公演が行われ、国際的舞台芸術イベントへの参加機会が増える。	我が国の文化芸術団体等による国際舞台での公演数	活動実績						18
			当初見込み						
算出根拠				単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
単位当たりコスト	362百万円/18公演			単位当たりコスト					
				計算式	/				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 8年度	目標最終年度 10年度
	国際舞台での活躍を見据えた我が国の文化芸術関係者の芸術文化水準の向上	・国際的に活躍する人材の増加	成果実績						
			目標値						
			達成度	%					

成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載						チェック
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策				
		施策				政策評価書 URL 該当箇所
	新経済・財政再生計画改革工程表 2021	取組事項	分野:			
			(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:			
		該当箇所				
事業所管部局による点検・改善						
国費投入の必要性	項目		評価	評価に関する説明		
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	内閣府「社会意識に関する世論調査」(令和3年12月)では、日本の国や国民について、誇りに思うことはどんなことかという問いに、「すぐれた文化や芸術」を挙げた者の割合は48.9%にのぼる。本事業の目的は「文化芸術を通じた国家ブランド形成・経済活性化、文化的地域格差を解消しあらゆる人に文化芸術に触れる機会を提供」することであり、我が国の芸術文化を、広く国民が享受できる環境を醸成する事業であり、国民や社会のニーズを的確に反映していると言える。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	本事業は、我が国の芸術水準の向上を図ることを目的に、国際芸術交流、舞台芸術創造活動、芸術家等人材育成、子供たちを対象とする学校巡回公演等を総合的に実施する事業であり、国が担うべき事業である。 また、学校巡回公演事業については、これまで実施してきた文化芸術による子供の育成事業の実施校を対象としたアンケート調査では、本事業により当該分野の公演を初めて体験した子供の割合は約8割に上り、子供たちに本物の文化芸術に触れる機会を提供する本事業は極めて重要な役割を担っている。公演の質を確保するという観点からも、国が一定程度の役割を果たす必要がある。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	<文化芸術推進基本計画(第1期)>(平成30年3月6日閣議決定)における4つの戦略として位置づけられている(戦略1:文化芸術の創造・発展・継承と豊かな文化芸術教育の充実、戦略3:国際文化交流・協力の推進と文化芸術を通じた相互理解・国家ブランディングへの貢献、戦略4 多様な価値観の形成と包摂的環境の推進による社会的価値の醸成、戦略5 多様で高い能力を有する専門的人材の確保・育成)。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。					
	競争性のない随意契約となったものはないか。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)						
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。						
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					
	事業番号			事業名		
点検・改善結果	点検結果					
	改善の方向性					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
		事業目的の達成に向け、効率的な予算執行を図り、費用対効果の向上等に努めること				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						

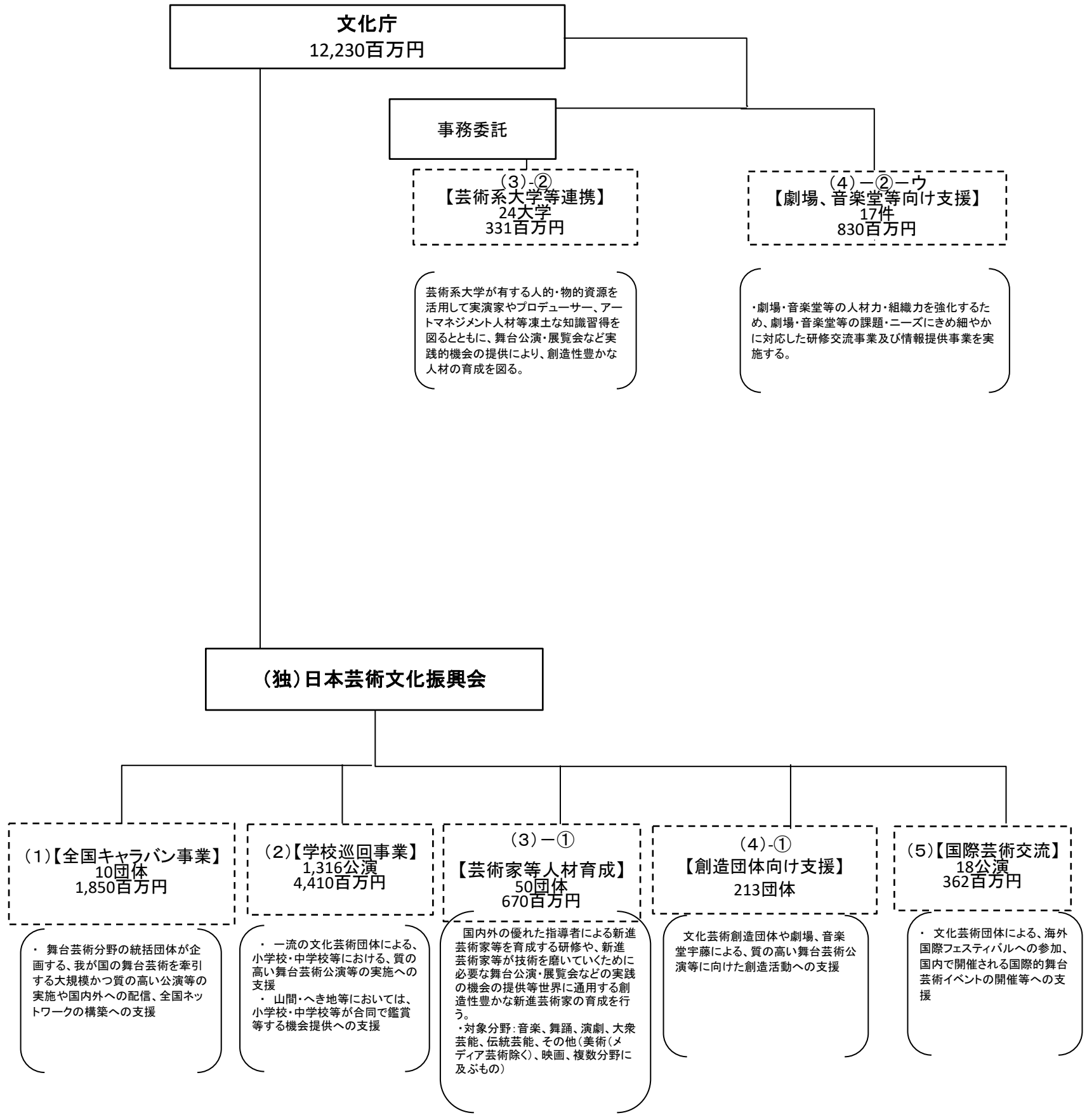
関連する過去のレビューシートの事業番号

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

諸謝金 1百万円
職員旅費・委員等旅費 3百万円
庁費 3百万円 } を含む。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

